

■部会 Report

国際部会の活動紹介

日本風力発電協会 国際部会統括 **高山栄太郎**
三菱重工業株式会社

はじめに

国際部会は、①海外情報の収集と配信、②海外風力団体との交流、③国内情報の海外発信、の3つの活動を通して、海外と国内での JWPA のステータスの向上を目指しています。

①海外情報の収集と配信

海外情報の会員企業への配信

海外の風力関連のニュースをメールや協会誌を通して、会員企業に配信しています。

講習会の開催

風車の国際展示会や学会、国際標準(IEC)や開発研究(IEA Wind)の会議が日本で開かれた際に、来日した世界の風力の専門家を招いて講習会を開いています。

2009年10月27日には日本電機工業会(JEMA)の協力で「IEC 61400-26 風力発電セミナー」を開催、今年6月28日には GWEC 事務局長の Steve Sawyer 氏を招いて討論会を行いました。

②海外風力団体との交流

JWPA は世界風力会議(GWEC:Global Wind Energy Council)と欧州風力エネルギー協会(EWEA:European Wind Energy Association)に加入しています。(次項の説明図参照)

特に GWEC は世界の風力発電業界で最も権威と影響力のある団体で、マスコミも風力統計でよく引用しています。各国の風力協会12団体と風力発電会社や風車メーカー等の産業界21社から構成されており、日本も2005年の設立から参画しています。GWECにはJWEAと共同加入しており、合同でGWEC Japan 運営委員会を組織し、年2回のGWEC 理事会に日本代表を派遣しています。

GWEC, EWEA 以外にも世界には WWEA, IEC, IEA Wind, IRENA 等の様々な風力関連の組織や団体があるので、国際部会はその日本窓口(JWEA, JEMA, AIST 等)と協調して活動を行うことで、海外に対し効率的かつ整合性のとれた対応ができるように努めています。

グローバル・ウィンドデイ

国際部会はGWECの一員として「Global Wind Day」イベントを毎年開催し、記念品の提供を含む協賛、サポートを行っています。

GWECとEWEAは6月15日を「Wind Day」と定めて、世界各地での風力振興イベントの開催を呼びかけています。2007年に欧州で「European Wind Day」として始まり、2008年に日本も参加、2009年には35ヶ国が参加して「Global Wind Day」に進化、今年も盛大に実施されました。

日本も2008年は横浜だけでの開催でしたが、2009年は横浜、苫前、秋田、足利の4地域、2010年には更に銚子、掛川、寿都も加わって合計で7地域で風車の見学会や展示会が行われ、700人以上が参加しました。

③海外への情報発信

GWECやEWEA等、海外からの照会事項に回答しています。また、GWECやIEAは毎年、風力関係のAnnual Reportを発行しており、その日本部分に協力しています。

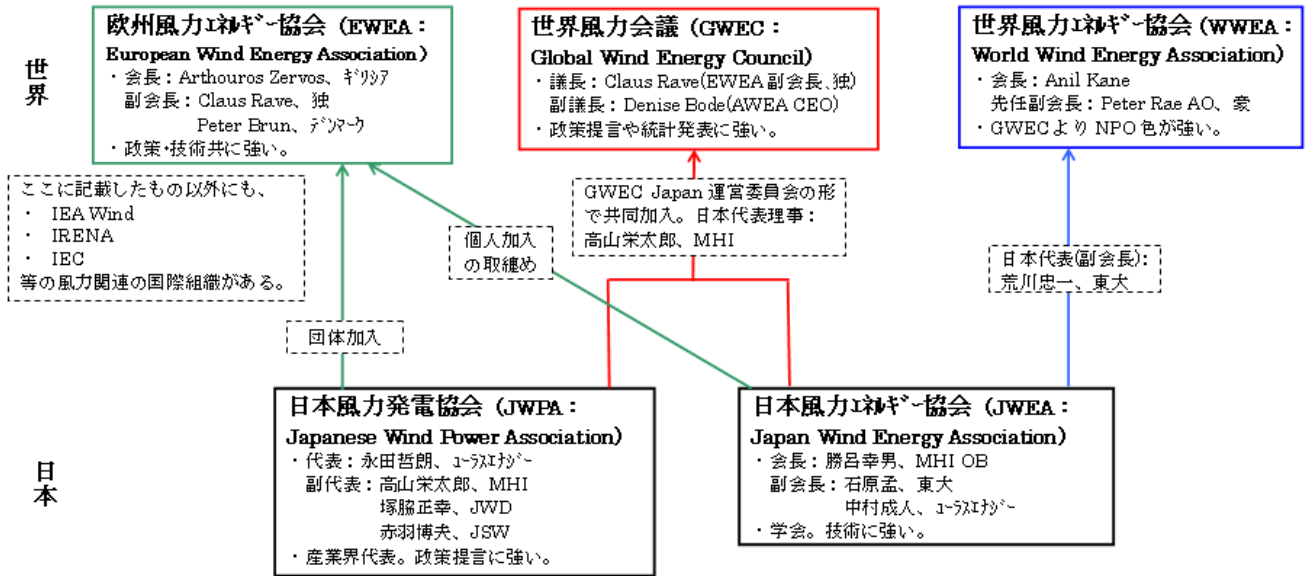
今年度の活動計画

これまでの活動を引継ぎつつ、新体制に応じた新しい試みもしていきたいと考えています。第一は関連する団体や組織との関係強化です。日本風力エネルギー協会(JWEA)、日本電機工業会(JEMA)、産業総合研究所(AIST)等との協力により、世界風力エネルギー協会(WWEA)、IEC、IEA Wind等の最新情報も日本国内で共有化できると考えます。こうして得た海外ニュースは適時、JWPA内に情報提供します。

第二に日本から海外への情報発信です。JWPAの提言や調査結果を英訳して海外雑誌に提供したり、海外の展示会・学会での紹介を図りたいと考えます。また、海外団体ホームページからのリンク先と、会員企業の海外紹介を促進するために、JWPAホームページの英文版を徐々に整備してゆきたいと思えます。

今後も皆様のご協力、ご支援を宜しくお願いいたします。

日本と世界の風力団体



日本と世界の風力関連機関

